

ギカイだより

GIKAI DAYORI
contents

12月定例会の概要	2
一般質問等	3~5
委員会レポート	6~7
行政視察レポート	8~9
現場視察・変わりゆく坂出	10
審議結果等	11



12月定例会の概要

12月定例会では、初日に市長から条例制定案2件、条例廃止案1件、条例の一部改正案11件、補正予算案7件、専決処分の承認などのその他議案2件が提案されました。また、9月定例会で継続審査となっていた決算認定11件を認定しました。

提案された条例改正案等は、各常任委員会での審査を経ていずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には追加議案として、補正予算案1件及び人事案件1件が提案され、原案のとおり可決・同意しました。

(議案の審議結果は11ページをご覧ください。)



坂出市手話言語条例の制定について



手話が言語であることを明確に位置づけ、手話に対する理解の広がりと社会的認知の拡大を図ることに関し、基本理念を定めました。

また、施策の基本的事項を定めており、今後は手話に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図り、みんなで助け合う地域共生社会の実現を目指していきます。

補正概要

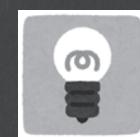
総務費等

電気代等価格高騰対応 計 4,730万円

エネルギー価格が高騰したことなどに伴い、燃料費及び光熱水費について増額。

電気代：4,030万円

その他（ガス代・灯油代などの燃料費）：700万円



衛生費

出産・子育て応援金

3,405万円

令和4年4月以降に妊娠・出産した人を対象に、妊娠届出時に5万円、出産届出時に子供1人当たり5万円を支給するもの。





一般質問

A 今年度から、職員採用試験を6月実施に変更したが、その効果は、また、通年採用の実施を検討してみてはどうか。

A 今年度より、近隣自治体の試験日と同日に実施したことから、応募者数は減少する結果となりましたが、真に本市で働きたい熱意ある人材の確保や、合否通知の早期化による受験者の精神的負担の軽減が図れたと考えています。
(市長)

今年度から受験資格や試験内容などの見直しを行つており、今後も必要な人材を確保していくよう効果的な職員採用に努めていきます。

(総務部長)

質問の主な項目

- ・僻地医療及び診療所について
- ・前年度決算状況から見る本市の財政について

優秀な人材確保のために



齊藤
さいとう
よしあき
自民党市政会
議員



敬老会への参加基準の見直しを

Q 現在、敬老会の参加対象者はその年の9月15日生まれまでの人となつてゐるが、同級生であるにもかかわらず一緒に参加できないケースがあることから、参加者の基準を学齢方式に変更してはどうか。

A 以前は、9月15日が敬老の日として国民の祝日であり、この日に敬老会が開催されることが多かつたことから、9月15日を基準日としていました。

A 基準日により、同学年同士で敬老会への参加に1年の差が生じてしまうことから、敬老会に参加される方に喜んでもらえるよう関係者等の意見を伺い、学齢方式への変更を検討したいと考えています。
(健康福祉部長)

質問の主な項目

- ・僻地医療及び診療所について
- ・前年度決算状況から見る本市の財政について

(政策部長)

新たな返礼品追加に対する考え方



小笠原
おがさわら
ひろし
浩
議員
市民と共に



新エネルギー関連施設の誘致を

Q 「カーボン・オフセット」をふるさと納税返礼品にしてはどうか。また、坂出市観光協会が企画する観光プランなどの旅行商品を充実させてはどうか。

A 「カーボン・オフセット」の仕組みを取り入れた返礼品の実現には、クレジット創出業者の発掘や協力が必要となるほか、運用体制の構築など多くの課題があることから、他市の事例等を十分に調査研究していきます。

A 現在、市内の契約宿泊施設に宿泊予約できるクーポンの提供をしており、旅行商品ではありませんが、瀬戸大橋塔頂のスカイツアーや、大型水素運搬船の建造・運用、また、新エネルギー関連施設等について活発に議論されています。

A 本市としては、当該協議会での意見などを聞く中で、水素・燃料アノニアの受入れや新エネルギー関連施設誘致の可能性について、事業者とともに考えていきます。
(技監)

質問の主な項目

- ・国宝神谷神社本殿について

(政策部長)

一般質問

Q&A



質問の主な項目

- ・AEDの有用性向上について

A 若い世代でも乳がんの罹患者は増えており、患者の中には早期に乳がんを発見しても、全摘手術を受けなければならない人もいることから、早期発見のため、30歳代の乳がん検診を実施してはどうか。

(市長)

30歳代の乳がん検診を



寒川 佳枝 議員
さんかわ よしえ
公明党議員会



Q 若い世代でも乳がんの罹患者は増えており、患者の中には早期に乳がんを発見しても、全摘手術を受けなければならない人もいることから、早期発見のため、30歳代の乳がん検診を実施してはどうか。

A 30歳代の乳がん罹患者数などの現状を踏まえ、検討した結果、本市独自の対策として、子育て世代の35歳から39歳の女性に対し、超音波検査による乳がん検診を令和5年度から実施していく方向で考えています。子育て世代の若い世代に対し、がん検診への関心を高め、継続的な検診の推進を図り、安心して子供を産み育てられる環境づくりと市民の健康を守る取組を実施していきます。

(市長)

新たな子育て支援策は

Q 国が総合経済対策として打ち出した新たな子育て支援策である伴走型相談支援と経済的支援はどのように実施する予定か。

A 本市では、伴走型相談支援の取組として、これまでと同様に妊娠届出時及び出生届出時等に面談を実施し、その時々の悩みや不安に寄り添つて相談支援を行い、切れ目のない継続的な支援を実施します。また、経渉的支援として、妊娠届出時の面談後に妊婦1人当たり5万円、出生届出後の面談後に子供1人当たり5万円の現金を給付する予定であり、令和4年4月以降に出産された全ての方を対象とします。

A 市民1人当たりの公園面積が全国平均を大きく下回る現状や、令和4年9月実施のアンケート調査において、公園や緑地等で憩いの時間が過ごせないと感じる人が多かった結果を受け、まずは、既設公園の利活用に向け、駐車場の整備等可能なものから順次改善に取り組んでいきます。その上で、多様な世代が日常的に集い、交流し、幸せを感じできるような居場所づくりを実現するために、旧市立病院跡地も含めた中心市街地における公園の整備について検討していきます。

(市長)

旧市立病院の跡地を公園に



大前 寛乗 議員
おおまえ かんじょう
自民党市政会



子育て用品の貸出しを

Q 町の価値を高めるため、学校や幼稚園などの文教施設が近隣に多くある旧市立病院跡地をおしゃれで子育て世代や学生が集まる公園に整備してはどうか。

A SDGsの観点から、子育て用品の貸出事業は重要な施策と考えており、特に、産後すぐに必要なチャイルドシートについては、メリット・デメリットを整理し、新年度からの貸出事業開始に向けて準備を進めています。

(市長)



質問の主な項目

- ・市民の政治姿勢について
- ・市民の健康を守る施策についてなど



- ・市民の政治姿勢について
- ・市民の健康を守る施策についてなど

Q 体制度整備を進め、ニーズに即して、利用者負担の無料化を実施し、必要なサービスが利用できるようになります。

(市長)

30歳代の乳がん検診を



寒川 佳枝 議員
さんかわ よしえ
公明党議員会



大前 寛乗 議員
おおまえ かんじょう
自民党市政会



大前 寛乗 議員
おおまえ かんじょう
自民党市政会





一般質問

質問の主な項目

・緩衝緑地について



(建設経済部長)

A PRイベント等については、スケジュールや内容等について、具体的な情報を得られない状況ですが、本市としても有効な機会と捉え、可能な限り関係団体と連携し、万博を活用した本市のPRに努めています。

Q 大阪・関西万博をPRするイベントに坂出産のものを出店しようとしている団体がいるが、本市のPRの機会になることから、何らかの形で関わることはできないか。

大阪・関西万博を活用した
PRを



若谷
わかたに
修治
しゅうじ
議員
議会
政志会



(建設経済部長)

本市としては、投資意欲のある民間事業者に選んでもらえるよう、引き続き与島を中心とした瀬戸内の魅力・情報を積極的に発信するとともに、ビジョンの明確化を目的としたサウンディング型市場調査等による民間事業者との対話などを通し、与島の活性化に向けて調査研究に努めています。

A 与島を魅力あふれる場所にするためには、長期的なビジョンが必要なことから、島民の意向も尊重しながら、民間事業者が持つ専門的な経営上のノウハウや技術的能力等を最大限生かすため、公民連携の取組が重要であると考えています。

Q 瀬戸内の魅力発信のために、大きなポテンシャルを秘めている与島で、グランピング施設の誘致など公民連携の取組などを実施する考えは。

瀬戸内の魅力発信を



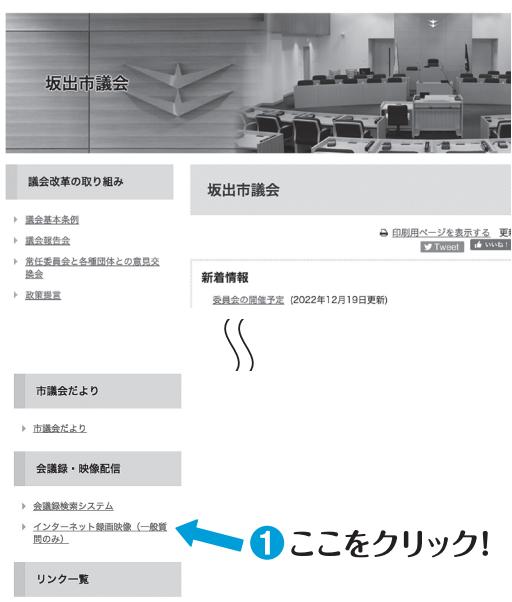
議会を見る・聞く

一般質問は KBN の生放送またはインターネット配信(録画)でご覧になれます。

インターネット配信は、市議会ホームページからご利用ください。

※録画映像は、本会議終了後、概ね5日以内(土日、祝日を除く)に配信を開始し、約4年間ご覧になれます。

1



① 市議会ホームページから「インターネット録画映像(一般質問のみ)」をクリックします。

2



② 「ここをクリック!」

② 「会議名でさがす」をクリックします。

※このほか「議員名」や「ことば」でもさがすことができます。

3



③ 「ここをクリック!」

③ 「令和4年12月定例会」をクリックすると、12月定例会の様子がご覧になれます。

委員会

レポート Report

付託議案
7件

全議案全会
一致で可決

総務消防委員会



坂出市における生活支援とマイナンバーカードの普及促進のため、QUOカードを送付します。

コロナ禍において、原油価格や電気・ガス料金などの物価高騰に直面している市民の方に対する生活支援や、マイナンバーカードの普及促進のため、マイナンバーカードを取得された方、または、交付申請をされた方へ1万円分のQUOカードを送付します。

11月1日時点で坂出市民であり、すでにマイナンバーカードを取得されている方は、令和4年12月中にQUOカードを送付しています。

また、12月末時点で坂出市民であり、11月2日以降12月末までにマイナンバーカードを取得された方、9月1日以降12月末までにマイナンバーカードの交付申請をされた方は、令和5年2月中に送付予定です。



付託議案
9件

全議案全会
一致で可決

教育民生委員会



市立体育館の使用料が変わります。

市立体育館の空調新設に伴い、受益者負担の観点から、メインアリーナ及びサブアリーナの使用料の改定を行います。なお、空調を使用しない場合や下記の改定料金適用期間以外については、変更はありません。

改定料金適用期間

6月1日～9月30日（夏季期間）

※夏季期間以外に空調を使用する場合も、同様。

期間中の使用料

現在の使用料（トレーニング室使用料を除く）の5割増し

開始日

令和5年4月1日～



委員会 レポート Report

付託議案
7件

議案第38号については
賛成多数により可決、
その他は全て全会一致
で可決

市民建設委員会



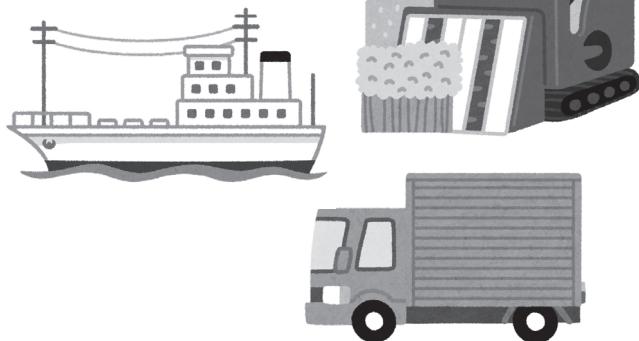
物価高騰対策として、市内事業者に支援金を給付します。

コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金などの物価高騰の影響により負担が増加している市内の事業者に対し、事業継続を支援するため給付金を支給します。

対象事業者

- ・農林業者
- ・漁業者
- ・貨物運送事業者

※各給付金とも、給付対象要件を満たす必要があります。



12月定例会の日程

12月 1日 本会議	提案説明 決算審査特別委員長報告 への質疑・討論・採決
12月 6日 本会議	議案質疑・委員会付託
12月 7日 本会議	一般質問(個人)
12月 8日 本会議 委員会	一般質問(個人) 議会運営委員会の審査等
12月 9日 委員会	総務消防委員会の審査
12月 12日 委員会	教育民生委員会の審査
12月 13日 委員会	市民建設委員会の審査
12月 19日 議員総会 本会議	委員長報告 委員長報告への質疑・討論・ 採決 追加議案の提案説明 追加議案への質疑・討論・ 採決



総務消防委員会



教育民生委員会



市民建設委員会

先進事例を見てきました!

委員会では、付託された議案等の審査のほか、所管する事項の諸問題について調査を行っています。



総務消防委員会

岡山県玉野市 まちのにぎわい創出拠点としての玉野市立図書館・中央公民館の役割について

玉野市立図書館・中央公民館は、平成29年4月に商業施設内に移転整備されており、買物と併せて立ち寄ることができる身近な知の拠点として、また、市民と来街者が行き交い、新たなにぎわいを創り出す交流拠点として利用されています。



滋賀県彦根市 消防団強化のための取組について

彦根市では、消防団の強化及び消防団員の活動を補完することを目的に、機能別消防団員制度を導入しており、大規模災害時における活動や平時に予防・広報・啓発活動を行う大学生団員などが設置されています。



大阪府松原市 セーフコミュニティ活動における安心・安全なまちづくりについて

セーフコミュニティとは、「事故やけがは、原因を調べ対策を行うことで予防できる」という考え方の下、様々なデータを活用して進められるまちづくりの取組であり、松原市では交通事故や犯罪認知件数が減少するなどの成果を上げています。



教育民生委員会



愛知県豊田市 重層的支援体制整備事業について

豊田市では、「8050問題」や「介護と育児のダブルケア」をはじめとする、地域住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対応する市町村の包括的な支援体制の構築を目的とした当該事業に、平成29年度からモデル事業として取り組み、豊田市独自の支援メニューも創出するなど、全国に先駆けて体制整備が進んでいます。



静岡県藤枝市 子ども家庭総合支援拠点について

藤枝市では、全ての子供とその家庭及び妊産婦を支援する子ども家庭総合支援拠点を、福祉と教育の緊密な情報共有の下、子供の健やかな成長支援を迅速かつ包括的に行うため、教育委員会と同じフロアに設置し、機能強化を図っています。



静岡県沼津市 小中一貫教育について

沼津市では、小中一貫教育の研究を進める中、新築では県内公立校で初となる施設一体型小中一貫校「静浦小中一貫学校」の開校(平成26年)を皮切りに、令和元年度からは全中学校区で小中一貫教育を完全実施しており、「義務教育9年間で子どもを育てる」ことに重点を置いた教育活動に取り組んでいます。

市民建設委員会

大阪府泉南市 PFI制度を活用した公園整備について

泉南市では、大阪府が所有していた未整備の公園用地を無償で借り、整備から運用までを事業者の負担で実施する独立採算型のPFIで当該公園用地を整備しています。



愛知県弥富市 弥富市火葬場（いつくしみ）について

弥富市火葬場は令和3年8月1日に供用を開始しており、利用者が故人の在りし日をしのびつつ落ち着きとやすらぎの時間を過ごせる空間にするため自然素材を使用するとともに、随所に自然光を感じられるようになっています。



三重県四日市市 中央緑地におけるPFI制度の活用について

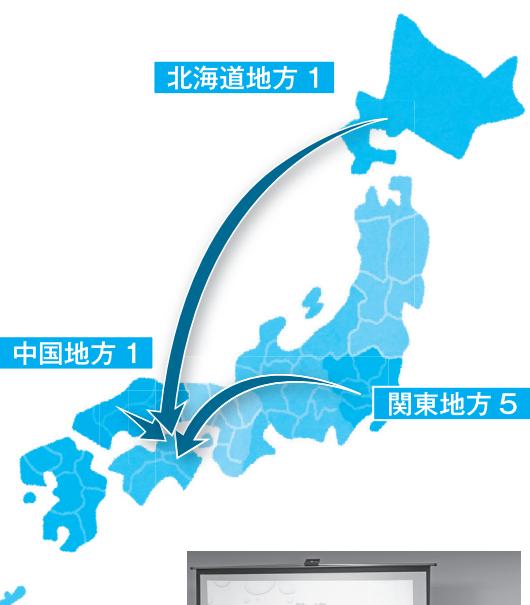
四日市市では、Park-PFI制度を活用し、公園管理事務所等が建っていた箇所に飲食店等を立地させ、その周辺を公園施設として整備することで魅力ある公園整備を実現させるとともに利用者の利便性向上を図っています。



※PFI:民間の資金と経営能力等を活用し、公共施設等の設計・建設や維持管理・運営等を行う公共事業の手法

全国から坂出に!!

本市の施策を調査・研究するために、全国各地の議会が本市を訪れています。



5月19日から12月31日に来庁された議会を掲載しています。

9月27日 群馬県太田市議会 公共交通政策について

10月19日 東京都武蔵村山市議会 認知症初期集中支援事業・にぎわい創出事業について

26日 東京都荒川区議会 市民後見推進事業について

27日 千葉県佐倉市議会 政策提言・議員提案条例について

11月 7日 群馬県藤岡市議会 坂出市議会災害対策会議・タブレット型端末機を活用した議会運営について

北海道北斗市議会 にぎわい創出事業・高校生資格取得費補助金について

15日 岡山県玉野市議会 安全・安心で市民と環境にやさしい庁舎整備について



現場 視察

教育民生委員会が 「学校給食センターが提供する給食」 を視察しました！

令和4年11月18日に、学校給食センターが提供する給食について視察を行いました。

学校給食センターは、9月1日から供用が開始され、新たに炊飯や焼き物調理が行えるようになっており、専用の保温食缶を使用することによって、給食が温かいまま子供たちのところまで提供されています。

また、センター長から、「炊き立てのごはんがおいしい」や「メニューの種類が増えて給食が楽しみになった」などの子供たちの反応をお聞きしました。

あわせて、給食時には当日の献立を紹介する動画を教室のテレビに流すなど現在実施している食育について説明がありました。



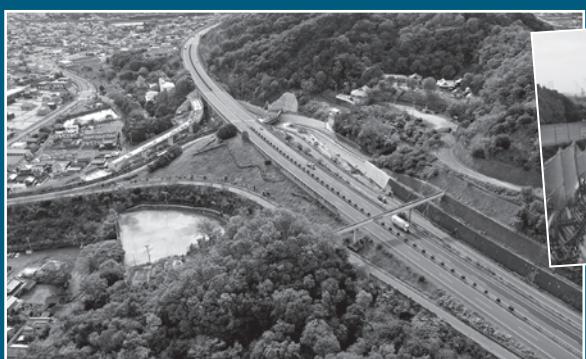
変わりゆく坂出

Vol.3
坂出北インターチェンジの
フルインター化

現在、坂出北インターチェンジは本州方面へのみ乗降可能なハーフインターとして供用されていますが、平成29年7月、坂出市民にとって長年の希望であった、四国方面へも乗降可能にするフルインター化が新規事業として採択されました。

また、フル化は令和6年度の完成を目指し、工事が進められています。

北インターチェンジがフル化されると、信頼性の高い物流ネットワークの形成や、企業誘致、大規模災害時における四国全体の対策拠点になるなど、多くの効果が期待されます。



写真提供：本州四国連絡高速道路株

令和4年 12月定例会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名
※議長は表決には加わりません。



市長提出議案

認定第1号 令和3年度坂出市一般会計決算認定

原案可決に 賛成

小笠原浩、植原 泰、寒川佳枝、丸岡豊和、山条真嗣、脇 芳美、東原 章
鳥飼年幸、若谷修治、斎藤義明、若杉輝久、茨 智仁、吉田耕一、村井孝彦
大藤匡文、前川昌也、大前寛乗

原案可決に 反対

野角満昭



市長提出議案

議案38号 令和4年度坂出市一般会計補正予算(案) (第5号)

原案可決に 賛成

小笠原浩、植原 泰、寒川佳枝、丸岡豊和、山条真嗣、脇 芳美、東原 章
鳥飼年幸、若谷修治、斎藤義明、若杉輝久、茨 智仁、吉田耕一、村井孝彦
大藤匡文、前川昌也、大前寛乗

原案可決に 反対

野角満昭

(可決・認定・同意・承認)
全議員が賛成した議案

市長提出議案

予 算

令和4年度坂出市国民健康保険特別会計補正予算(案)
(第2号)など 7件

条 例

坂出市手話言語条例の制定についてなど 14件

決 算

令和3年度坂出市国民健康保険特別会計決算認定に
ついてなど 10件

そ の 他

専決処分の承認についてなど 3件

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】を
ご覧ください。

12月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市教育委員会委員の任命

川中 祥照

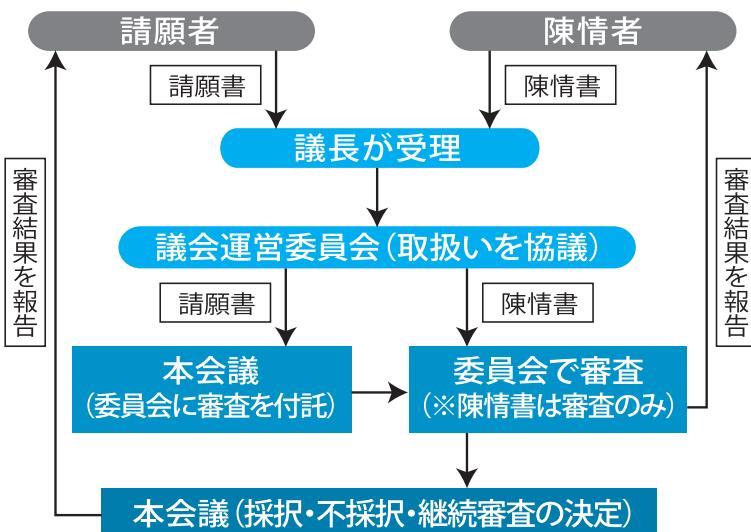
「請願」と「陳情」～あなたの声を市政に！～

請願、陳情は市議会を通じて意見(意見書)や要望を市政や国政に伝える制度で、年齢や資格などの制限はなく、市外のかたでも提出できます。

請願書の提出には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情の場合は必要ありません。

坂出市議会では、請願や陳情を委員会で審議する際に、その願意、趣旨を説明する機会を設けています。

詳しくは議会事務局へご連絡ください。



SAKAIDE PhotoSketch

撮影：前谷 博司 氏

城山山頂からの日の出

坂出で1番高い山、といえば城山(きやま)。462mあります。城山山頂からの日の出は、11月中旬頃は府中湖方面になります。この山頂からの眺望は360度、府中湖の背後には鷲ノ山がそびえ、讃岐平野特有のため池も数多く見られます。



表紙の
写真



城山山頂より～霧に覆われた府中湖

朝の冷え込みが厳しくなる11月から春先の3月頃まで、府中湖は霧に覆われる様がよく見られます。冷たい外気が相対的に暖かい水面に触れたとき、蒸発した水蒸気が凝結して霧となります。湯気が立つように見えるので、蒸気霧と呼ばれています。

編集後記

「ウイズコロナ」へ移行している状況を踏まえつつ、この機会に複雑化・複合化した課題に対し、福祉の面だけでなく、様々な面で、包括的かつ重層的な支援体制について各部署や持場で考えながら、行政と地域コミュニティなどがそれぞれの立場で、協同・連携していく環境を整備していかなければなりません。

また、坂出再生への市民の熱意とその反映も必要であり、各種パブリックコメントやアンケート等での意見を踏まえ、坂出の特性とよさを生かしたまちづくりが望まれています。

コロナ禍で失ったものを再構築していくことも急務であると感じています。

(村井)

広報広聴委員会 委員長……斎藤義明 副委員長……若杉輝久
委員……小笠原浩 植原 泰 丸岡豊和
脇 芳美 吉田耕一 村井孝彦

次回開催は…
3月定例会を3月上旬
に、開催予定です。

